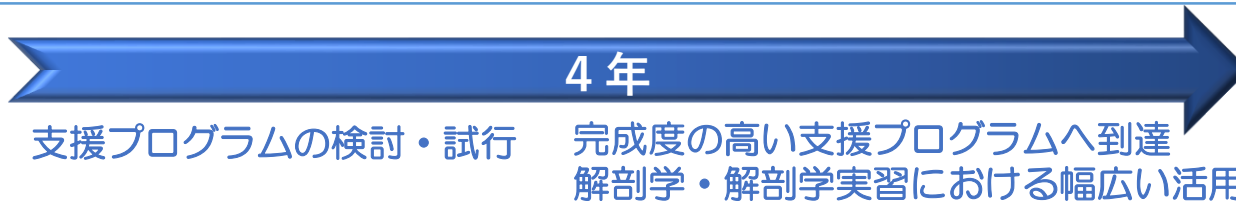


事業の概要

興味・関心を持たせる授業の展開に加え、個々の学生の状況に合わせた学修支援を開発し初年次教育を改革する。これらは本学科が課題及びその原因として挙げている「学業不振による退学」に対する取り組みとなる。

DX導入とこの活用は、「学びの質の向上」、「学修者本位の教育の実現」に資するための取り組みとなり、学修成果の可視化を実現するものとなる。

事業の計画内容



DX戦略導入による4大目標

[静岡理学療法学科の現状]
退学者が多い
(特に2年次)



教育効果の
最大化

- 個々の学生に合わせた学修支援の構築
- 初年次教育の改革（強化）

Virtual Reality (VR) の導入

- 苦手知識の分析
- VR+動画+課題による新しい授業
- DX導入前後で授業目標の達成度（満足度）調査

○退学者防止

興味・関心の高まり
個別学修支援



○学修成果の可視化実現

DPの達成度
授業目標の達成度（満足度）
成果を実感できる授業

達成目標・期待される効果

各学生に適した支援（個別最適化）、初年次教育の強化、退学者の減少、学修成果の可視化実現